

進捗管理

本計画の重点施策を着実に推進していくため、「倉吉市教育振興基本計画の重点施策に係る実績及び評価表」を作成し、毎年度、進捗状況の点検を行います。

この度の倉吉市教育振興基本計画は、5年間に取り組むべき具体的方向性について示すものであることから、策定から5年後を目途に見直しを行います。しかし、一方で、急速に変化する社会情勢の中で、対応すべき教育課題も変化していくことが見込まれることから、この計画の実施期間においても、必要に応じて新しい教育課題に対する検討を進めるなど、迅速かつ的確な対応を行ってまいります。

家庭・地域・学校が一体となった教育の推進

行きたい学校・帰りたい家庭・住みたい地域

倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成

「倉吉を知る・倉吉を楽しむ・倉吉を育む」活動を通して、「倉吉のよさを感じ、地域で活動できる子ども」を育てる。

家庭の役割

子どもが生きていく上で必要な基本的な生活習慣や規範意識を身につけさせると同時に、心と体を休める場となる。

家庭

PTA活動
授業参観
保護者会
各種行事等

学校

学校の役割

バランスよく知・徳・体の力を身につけさせると同時に、集団の中で人間関係の基本を身につけさせる。

子ども

家庭教育協力推進企業
地域の行事
子ども会活動
青少年育成協議会
スポーツ少年団等

地域学校委員会

職場体験
教育を考える会
地域パトロール
ゲストティーチャー等

地域の役割

子どもが活動できる安心・安全な場を提供し、地域全体で家庭での教育を支え、学校と協力して子どもを見守り、育てる。

地域

地域学校委員会

- ① 学校地域連携推進（学校教育を支援）
 - 地域の学校サポート体制づくり
 - ・学習支援活動
 - ・環境整備
 - ・登下校安全確保
 - ・合同行事
- ② 地域の次世代育成（地域から学校へ要望）
 - 地域の教育力の活性化

倉吉市

自治公民館協議会 住民自治活動
地区振興協議会 地域づくりの推進

地区公民館

地域活動の拠点 生涯学習の拠点

倉吉市教育委員会

(公民館管理委員会)
社会教育の推進

自治公民館協議会、地区公民館、地区振興協議会、青少年育成協議会、老人会、女性連絡会、各小中学校 PTA、社会福祉協議会、民生児童委員、農業団体、商工会など学校地域連携推進事業に協力



倉吉市教育振興基本計画

策定にあたって

教育基本法(平成18年改正)では、新しい時代の教育の基本理念が明示され、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための教育振興基本計画を策定すること、地方公共団体においても、それを参酌して教育振興基本計画を策定することが定められました。

倉吉市教育委員会においては、10年後の教育の方向性を見据えたいうで、本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画として「倉吉市教育振興基本計画」を策定し、将来的な方向性や今後5年間に重点的に取り組むべき施策を示すこととします。

策定にあたっては、「くらしよし」ふるさとビジョン(第11次倉吉市総合計画)や「倉吉市次世代育成支援行動計画」の内容との関連を図り、地域ぐるみで子育てを支える環境をさらに充実させ、地域の次世代育成を推進していくという視点を重視した内容とします。

教育理念 豊かな心を持ち、個性を発揮する人づくり

倉吉教育の現状と課題

学校教育では、学力、生活・学習習慣、体力などは概ね定着していますが、個々には課題があります。今後、幼保小中連携や家庭教育の充実が望まれます。また、少子化の中で多様な学びの保障や社会性の育成が課題です。

社会教育は、盛んな公民館活動、スポーツ活動がなされているものの、多様化する生涯学習のニーズにどう応えるのか、また、地域の次世代育成をどう図るかが課題となっています。

倉吉市の豊かな自然・歴史・文化・産業の中で、豊かで健やかな心身を育み、一人一人の個性や能力を発揮し、地域に誇りと愛着を持ち、幅広く交流し、倉吉の発展に寄与する人づくりをめざし、家庭・地域・学校の互いの連携・協力が求められています。

倉吉市教育委員会

倉吉の子育て十か条

～子どもたちのすくやかな成長のために家庭や地域でできること～

1 早寝早起き
家族で朝ごはん

2 笑顔であいさつ
心が通う

3 読書で広がる
心と世界

4 子どもとの会話は
家庭の大切な絆

5 思いやり、認め合いは
人づくりの第一歩

6 テレビ・ゲームは
時間を決めて

7 家庭学習
習ったことの再確認

8 家族への感謝の
気持ちでお手伝い

9 親子で参加
地域の行事

10 大人が手本
社会のルール

～倉吉市教育委員会～

みんながよくなることにはってぐだい

倉吉市教育基本計画に関するお問い合わせ先

倉吉市教育委員会事務局 教育総務課

〒682-8611

鳥取県倉吉市葵町722番地

電話番号 0858-22-8165

FAX番号 0858-22-1638

Eメール kyouiku@city.kurayoshi.lg.jp

倉吉市教育振興基本計画全体図

教育理念 豊かな心を持ち、個性を発揮する人づくり

～行きたい学校・帰りたい家庭・住みたい地域～

- 教育目標**
- ・幅広い知識、豊かな心、健やかな体を養う。
 - ・個性を尊重し、創造性を培い、自律性・自主性を養う。
 - ・社会の一員として、参画し寄与する態度を養う。
 - ・自然を大切にし、伝統と文化を尊重する態度を養う。
 - ・郷土を愛し、他人や他地域を尊重する態度を養う。

幼児教育

幼児教育の充実

保育所・幼稚園と小学校の連携を充実させ、基本的生活習慣の定着や規範意識の育成及び他者との関わり等について幼児期の教育の充実を図ります。

また、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図るため、教職員の交流により、教育・保育内容の相互理解及び指導の在り方についての研究を行います。

- ・「倉吉市幼児教育研究会」の活用
- ・保育所・幼稚園と小学校の子ども同士・教員同士の交流



学校教育

～行きたい学校～

学力向上の推進

基礎的な知識及び技能を習得させ、それらを活用して課題解決するために必要な思考力、判断力、表現力を育むとともに主体的に学習に取り組む態度を養います。また、そのための教職員の資質、指導力の向上、細やかな指導を行う体制づくりに努めます。

- ・ステップ9 (国語、算数・数学のプリント) の活用

豊かな心の育成

読書活動や体験活動を積極的に推進するとともに、道徳教育や人権同和教育の充実を図り、豊かな心を育成します。

- ・伝えたい本「心の栄養 倉吉200選」の活用

たくましい体の育成

運動や健康・安全についての理解を深め健康の保持増進のための実践力と体力の向上を図ります。

- ・学校内外での外遊び、業間体育等の推進

倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成

子どもたちが倉吉の自然や歴史、文化などに誇りと愛着が持てるよう、地域の特色を生かし、人材や歴史、自然等の財産とともに、子どもたちが倉吉を「知る・楽しむ・育む」ことのできる取り組みを推進します。

- ・小中学生リーダー会議開催
- ・「倉吉学入門」の作成・活用

家庭・地域と連携した開かれた学校づくりの推進

保護者や地域に積極的に情報を公開するとともに、学校評価をさらに推進し、各学校が創意工夫のもと地域の実態に応じた特色ある教育活動を展開し、活力ある学校づくりができるよう地域の人が学校運営に参画する体制づくりを推進します。

- ・地域学校委員会の活用
- ・〇〇地区「教育を考える会」

特別支援教育の充実

児童生徒一人一人の教育的ニーズや障がいの種類や状況に応じた創意ある教育課程の編成と指導方法の工夫改善を行い、個々の成長と自立に向けた教育活動と生涯にわたる一貫した支援の充実に努めます。

- ・倉吉市個別支援計画・指導計画の作成

給食の充実、食育の推進

豊かな心と体、望ましい食習慣等を育むため、給食の充実や食育推進を図ります。

- ・親子で学ぶ食の教室の実施
- ・市食育推進研究校の指定

機能的な学校運営体制と特色ある学校づくりの推進

校長のリーダーシップのもと機能的な学校運営体制を確立し特色ある学校づくりを推進するとともに、教師の指導力の向上と多忙化の解消に務め、子どもと向き合う時間を確保します。

- ・地域学校委員会との連携

教育助成の充実

学校や地域がより一層輝きを放つために、教育研究を推奨すると共に、研究団体等や就学援助事業等に関する援助を行います。

- ・小中学校教育研究会援助
- ・各種就学援助



家庭教育

～帰りたい家庭～

家庭教育の充実

家庭教育の重要性を保護者が自覚し、家庭での基本的生活習慣や学習習慣の確立等について取り組めるようにしていくとともに、相談体制の整備など保護者が子育てしやすい体制づくりを推進していきます。

- ・子育てガイドブック(「倉吉子育て帳」)の作成・活用
- ・「倉吉の子育て十か条」の啓発・推進

学校

学校

連携

地域



地域

地域の次世代育成

～住みたい地域～

地域づくりのために、〇〇地区「教育を考える会」を核として、家庭・地域・学校の役割の明確化・連携推進に取り組み、地域の後継者を育成するためのさまざまな仕掛けづくりに取り組みます。

〇学校支援

・学習支援活動

〇地域づくり

・環境整備

・登下校安全確保

・合同行事の開催

・若いリーダー育成

・地域行事への企画・参画

社会教育

生涯学習の推進

多種多様化した市民の学習ニーズや社会状況の変化に対応し、市民がいつでも、どこでも、だれでもが学べ、選択できる学習内容及び学習機会の充実や学習成果を活かせる場づくりを図ります。

- ・ふるさと再発見!生涯学習講座の開催

公民館活動の推進

住民のニーズや地域の課題に応じた、より良い公民館事業の展開や住民が身近に感じる環境整備と情報発信を行います。

- ・倉吉市公民館まつりの開催

青少年の健全育成・家庭教育の充実

青少年の健全育成を近隣市町と一体的に取り組んでいくため、情報を共有し、機関・団体、地域住民との連携を強化するとともに、少年非行防止、地域の安全のためのネットワークの構築を図ります。

- ・「あなたが出番」地域にジュニアの力を

体育・スポーツの振興

市民が生涯を通じて健康で豊かな日常生活を送るため、スポーツ活動機会の充実・スポーツ団体の育成・指導者の養成に努め、体育施設等の整備を図り、生涯スポーツを推進します。

- ・日本海浜駅競走大会・くらし女子駅競走大会の開催

有形・無形の歴史的資産の保存と活用

文化財の所有者、関係する民間団体と協働しながら歴史的資産の適切な保存、活用を行い、その魅力が高められるような取り組みを進めます。

- ・打吹玉川歴史的建造物群の発信

親しみ学ぶ機会を提供できる博物館

博物館が収集した資料を公開し、館内外で地域と連携した生涯学習講座を開設し、学ぶ場をつくります。

- ・美術賞(前田寛治大賞、菅原修大賞、緑の周知賞)の実施

豊かな心を育む図書館づくりの推進

市民が気軽に利用でき、暮らしに役立つ図書館活動を推進し、知的要求に応えるため資料の収集、情報の提供に努めます。

- ・絵本作家による講演会の開催

社会教育で培った力

教育委員会の機能強化

「市民に顔の見える教育委員」を目指し、教育委員会の活性化を図ります。

教育環境の整備充実

教育施設の耐震化を含めた整備の推進・教育表彰の実施・奨学金制度の充実を図ります。

学校・学級の適正規模、校区のあり方についての検討

児童生徒数の減少を踏まえ、子どもたちが望ましい成長をするための学校・学級の適正な規模、また、校区の弾力的な運用、学校選択制のあり方について検討し、今後の方向性を出していきます。